### 2025年12月4日(木) \*\*オンライ

#### in TKPガーデンシティPREMIUM品川高輪口

### 第2回 也多为一

### ~プログラム~

講演内容

13:30~14:50

地域食料システムの未来を共に考え、繋がりを強くする

基調講演第1講座:「食料システム構築における地域連携の取組み事例について」

- ◆農業を「作る」から「儲かるビジネス」へ。生産・加工・販売をつなぐ 「食と農のバリューネットワーク」構築法
- ◆出会いがなければ、何も始まらない。 異業種連携を成功に導く、戦略的ビジネスマッチングの仕掛けとは
- ◆あなたの経営は、投資を呼び込めるか?金融のプロが語る、 持続的発展に不可欠な「農業経営力」の高め方



増田 陸奥夫

一般社団法人 日本食農連携機構 理事長

#### 基調講演第2講座:[地域の食文化を守る上でも重要な食料システムの構築]



鳥越 淳司

相模屋食料株式会社 代表取締役社長

- ◆豆腐屋の倒産は"地域の食文化の消失"。一件の倒産が、その地方に根付いた豆腐文化を 永遠に失わせる。この危機的状況から日本の食文化を守る、業界の異端児の挑戦
- ◆再建の鍵は、失われた"個"を取り戻すこと。「相模屋色に染めない」救済型M&Aで、 京とうふや北陸の油揚げ文化など、地方独自の価値を復活させる再生術
- ◆工場は潰さず、文化を活かす「廃藩置県」方式の業界再編へ。 豆腐文化圏を確立し、未来へつなぐ新たな食料システムの姿

### パネルディスカッション

14:50~15:30

テーマ:「地域の"ものがたり"を共創する。食の魅力を最大化し、市場を切り拓く連携モデルとは?」

- ◆あなたの地域の"宝"をビジネスに変える。 国・専門家・トップランナーが示す、これからの地域連携モデル
- ◆机上の空論はもういらない。業界の風雲児(相模屋食料)と、 最前線の地域(長野コンソーシアム)が語る、連携の"リアル"と"本音"
- ◆あなたの立場なら、明日からどう動く? 事業者・農林漁業者・行政、 それぞれの"次の一手"を徹底討論



登壇者(予定):・農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 部長 高橋 一郎

- •一般社団法人 日本食農連携機構 理事長 増田 陸奥夫
- 相模屋食料株式会社 代表取締役社長 鳥越 淳司
- ・LFPながの(長野地域コンソーシアム)株式会社産直新聞社代表取締役兼編集長 毛賀澤 明宏

マッチング交流会

 $15:40\sim17:00$ 

### 未来へつなぐマッチング交流会 〜新たな連携がここから生まれる〜

- ●単なる名刺交換会に終わらせない、「目的志向型」のマッチング交流会。
- ●参加者が抱える「課題」と「リソース」を可視化し、具体的な協業パートナーを見つけるための戦略的な70 分間を設計。セミナーで得た熱量を、具体的なアクションへとつなげるためのクロージングセッション。

MAFF 農林水産省 委託事務局

**≪お申込み≫** 下記URLまたはQRコードよりお申込みください <a href="https://seminar-app.com/cer-0000000179">https://seminar-app.com/cer-0000000179</a>

申込期限11月27日



# ゲスト講師プロフィール



# 増田 陸奥夫

一般社団法人 日本食農連携機構 理事長

1944年生まれ。早稲田大学法学部卒業。昭和44年農林中央金庫入庫、水戸支店長、総務部広報室長、名古屋支店長、組織整備対策部長、総務部長を経て、平成12年常務理事、14年専務理事、16年代表理事副理事長就任。17年退任後、19年農業経営サポート研究会会長を経て、21年日本食農連携機構を設立、理事長に就任。



## 鳥越 淳司

相模屋食料株式会社 代表取締役社長

1973年京都府生まれ。早稲田大学商学部卒業。 1996年雪印乳業に就職。その後、相模屋食料株式 会社の2代目社長の三女と結婚。2002年に同社に 入社し、2007年に33歳で代表取締役に就任。 2012年に自らの趣味が高じて発売した「ザクとう ふ」が大ヒット。その後もおとうふに新たな付加 価値を創出し、おとうふの可能性を広げ続ける。

## 地域食料システム構築・連携推進プラットフォームとは?

本プラットフォームは、地域の持続可能な食料システムの構築に取り組む多様な関係者が連携・参画する場です。

農林漁業者や食品等事業者をはじめ、地方公共団体、食品関連団体、金融機関、大学・研究機関、地域コンソーシアムなどがそれぞれの立場から地域の食品産業の振興に取り組みます。

また、本プラットフォームは「食料システム法」の「連携支援事業」を活用し、地域での協働体(コンソ ーシアム)の設立や活動を後押しします。

地域における持続可能な食料システムの構築に向けた実践的な取組を促進し、関係者同士のつながりを深めることで、みんなでつくる持続可能な食料システムを推進していきます。



#### 主な活動

情報収集・分析・共有・発信(イベント・セミナー開催)

地域コンソーシアム活動支援(伴走支援・マッチング)

地域コンソーシアム設置支援(専門家の伴走支援)

各構成員の持続可能な食料システムに資する 活動連携促進(マッチング・交流会)

食品等事業者の取組促進(農林漁業者との連携強化)

持続可能な食料システムに関するその他取組



地域食料システム 構築・連携推進プラットフォーム Local Food-system Platform

**Local Food-system Platform** 

委託事務局:株式会社船井総合研究所

サイトURL:

https://pfs.maff.go.jp

